

広報 なよろ

年頭のごあいさつ

2022トピックス

..... 2-3

ぼくの夢わたしの夢

..... 4-5

EN-RAYホール通信

..... 6-7

こんにちは！

名寄市地域包括支援センターです！

..... 8

健康ガイド

..... 9

地域おこし協力隊活動報告

..... 10

フォトでお知らせ - 広報版 -

..... 11

もちつき大会&もち米文化祭

なよろ冬カレンダー掲載写真募集

..... 12

なよろの除雪

清掃センター解体工事の進捗状況

..... 13

消費生活センター通信

今月の手話

..... 14

男女共同参画社会の実現をめざして
いますぐできる家庭での省エネ

..... 15

名寄市青少年健全育成標語作品

なよろっばい家づくりの会

..... 16

施設のお知らせ

..... 17-20

暮らしのお知らせ

..... 21-25

年頭のごあいさつ

あけまして

おめでとう

ございませう

輝かしい新春を市民の皆さまと迎えることができ、大変うれしく思います。

昨年は、3年連続で新型コロナウイルスの影響を大きく受ける1年となりました。市民の皆さまには、大変なご苦労の中、ワクチン接種をはじめ、さまざまな感染症予防対策に引き続きご協力いただき、感謝申し上げます。

基幹産業の農業は、当地は大きな自然災害も無く、もち米は一昨年に引き続き過去最高に匹敵する生産収量となったほか、畑作物などもおおむね豊作となりました。生産者のご努力に敬意を表します。

昨年2月には北京冬季オリパラが開催されました。ジャンプ、ノルディック、カーリングなどで、名寄に何度も合宿や大会で訪れたことのある選手の活躍に、大きな勇氣と希望をいただきました。一方で、その平和の祭典の間隙を突いてのロシアのウクライナ侵攻。連日繰り返される大変痛ましいニュースに接し、平和の尊さと「自分の国は自分で守る」という国家安全保障の重要性について考えさせられました。

5月

4月

3月

2月

1月

2022トピックス

- ◆五輪個人総合2連覇など史上最高の体操選手と呼び声も高い内村航平選手が現役を引退
- ◆カーリング日本代表の谷田康真選手に名寄観光大使を委嘱
- ◆市立大学がNスポーツコミッションや企業と連携し、考案した「なよろ健康レシピ」を西條名寄店で販売
- ◆将棋の藤井聡太さん、将棋王将戦を制し10代で初めて5冠を達成
- ◆北京冬季五輪、日本のメダル獲得数は過去最多の「18」
- ◆ロシア軍、ウクライナ侵攻を開始
- ◆なよろ煮込みジンギスカンが文化庁から今後も継承すべき食文化（100年フード）に認定される
- ◆東風連駅が移設改名し、名寄高校駅が誕生。愛称は「Nステ」
- ◆ロッセ佐々木朗希投手、28年ぶりとなる完全試合を達成
- ◆知床半島沖で観光船沈没事故が発生
- ◆アメリカのバイデン大統領が来日、大統領としては初めて

名寄市には日本最北の自衛隊駐屯地があり、北の国境を守る重要な部隊です。今年の名寄駐屯地創立70年の大きな節目を迎えます。市民の皆さまと一緒に祝いするとともに、国家の平和と国民の安全のために大きな任務を担う駐屯地に対し、今後も市としてできる限りの支援を行ってまいります。

「食」と「エネルギー」の安全保障は、これらの自給力を高めていくこともますます重要になります。自然の豊かさや災害の少なさ、地球温暖化を考えると、大きな役割を果たすのは北海道です。名寄市としては、一次産業のさらなる振興はもとより、北海道の拠点としての役割を果たすべく、周辺自治体や民間企業と連携して物流拠点化に取り組みとともに、再生可能エネルギーの地産地消にもチャレンジしてまいります。

持続可能なまちづくりは人づくり。今年も認定こども園の新設、智恵文義務教育学校の新設、さらには名寄中学校の改築にむけて事業を進めます。加えて、道立名寄高等学校が本年4月から生まれ変わります。市内唯一となる高校をみんなで盛り上げ、育ててまいります。名寄市立大学は本年4月から助産師課程が新設されるとともに、大学院設置の検討も進めます。時代の変化とともに、大学がさらに地域に貢献し信頼され、学生から選ばれるために、引き続き支援をしてまいります。

今年も冬のスポーツ大会がめじろ押しです。知的障がいのある方たちのスポーツ大会であるスペシャルオリンピックス冬季大会も来年(令和6年)の名寄開催が決定し、そのプレイイベントとしての北海道大会が今年開催されます。スポーツを通じた人づくりと地域活性化をさらに進めてまいります。

本年4月より、多くの市民の皆さまからのご意見、ご議論をいただいて作り上げた、名寄市第2次総合計画後期計画(令和5～8年度)がスタートします。気象変動(ゼロカーボン)、デジタル技術による社会変革(DX)、コロナ後の社会変革(アフターコロナ)など、時代の大きな変革をチャンスととらえ、本計画を具現化し、皆さまの幸せのために突き進んでまいります。

皆さまの、今年一年のご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。



名寄市長
加藤 剛士



12月

11月

10月 9月

8月 7月 6月

◆名寄高校3年三浦由唯菜さんが、スウェーデンで行われた世界ジュニアカーリング選手権に参加、さらには優勝を果たす

◆この地では40年ぶりに七曜の惑星が一気に見られる天文現象が起こる
◆安倍元総理、奈良県橿原市で選挙応援演説中に銃撃される

◆メジャーリーグ大谷翔平選手が10年ぶりに2桁勝利、2桁本塁打の偉業を達成

◆新型コロナウイルス問題で患者全数把握見直しや渡航規制などが徐々に緩和する
◆プロ野球村上宗隆選手、58年ぶりの快挙、日本人最多の56号ホームラン

◆北朝鮮が発射した弾道ミサイルが青森県上空を通過、名寄でもJアラートで早朝からスマホが鳴り響く
◆韓国ソウルの繁華街、梨泰院の路上で雑踏事故が発生

◆約一年半ぶりの皆既月食が起こる、同時に天王星食も起こる大変珍しい天文現象となったが、残念ながら名寄では見られず

◆国際連合は15日、世界の人口が80億人に達したと発表

◆新型コロナウイルスの飲み薬「ソコバー」を緊急承認、国産のコロナ飲み薬の実用化は初めて

◆2022 FIFAワールドカップにおいて、サムライブルーはベスト16
Bravo!

